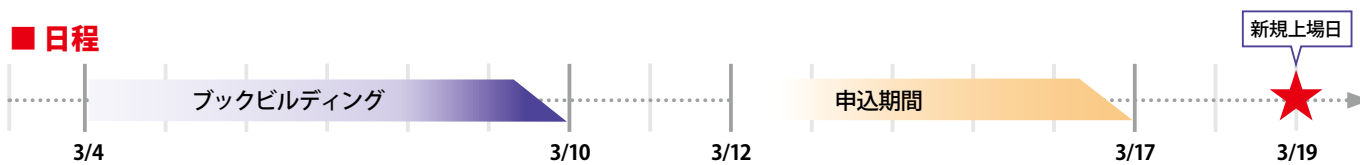


IPO銘柄 ヒューマンウェブ (3224・マザーズ)

コード	投資単位	公開株式数	仮条件 (上限 PER)	主幹事証券
3224	100株	公募: 20.00万株 売出: 18.23万株 (OA5.73万株)	1,700円~1,800円 (13.6倍)	SMBC 日興証券

■ 日程



生牡蠣を主体としたオイスターバーを運営

■ 事業内容

生牡蠣をメニューの中心に据えるオイスターバーを展開。「ガンボ&オイスターバー」などのブランドで、首都圏の百貨店や商業施設に出店する。地域や季節で風味や味わいが変わる牡蠣（かき）の特性を生かした、複数産地の生ガキを盛り合わせた「オイスタープレート」がメインメニュー。主力の「ガンボ&オイスターバー」は、アメリカ南部の郷土料理であるケイジャン料理を代表する魚介類の煮込み料理「ガンボ」と牡蠣の融合を提案するレストラン。エビと牡蠣の「シュリンプ&オイスターバー」や、リゾートスタイルのテーマ型レストラン「キンカウーカグリル&オイスターバー」、和テイストを取り入れた「ザ・カーブ・ド・オイスター」などもある。牡蠣加工子会社「日本かきセンター」を通じて牡蠣の卸事業も展開。売上高構成比は15年3月期第3四半期累計(14年4~12月)で直営店舗事業が80.9%、卸売事業が19.1%。

■ 特徴

紫外線や海洋深層水を使用した牡蠣の浄化センターの子会社「日本かきセンター」を通じ、安全性の高い牡蠣を提供している。生産から販売を一貫して行う第6次産業化を掲げ、広島県と富山県に拠点を持つ「日本かきセンター」のほか、愛媛県に種苗生産拠点、沖縄県に陸上養殖実験施設を有しており、岩手県には加工工場を建設予定となっている。

アナリストコメント

■ 定量分析

15年3月期の連結経常利益は前期比12.0%増の2億4,200万円を計画する。業績は新規出店と客単価の上昇で順調な拡大基調にある。焼き牡蠣や蒸し牡蠣を中心とした加工型新ブランドの出店を行っていくほか、取引先開拓による卸事業の強化で収入チャネルの拡大も進めていく。

■ 定性分析

オイスターバーを主力する外食企業で、業態への目新しさがあるほか、冬のシーズンストックとしても注目される。外食はIPOマーケットで特段人気のあるセクターではないが、目新しい店舗業態であること、第6次産業化を進めている事業モデルから、初値買い人気は高まりそうだ。

■ 需給状況

仮条件の上限で試算した市場からの吸収金額は8億円弱。吸収金額は少ないが、ベンチャーキャピタル保有株が多く、ロックアップ条項の外れる公開価格の1.5倍高水準を境に需給状況が変化する可能性が高い。公募取得は問題ないが、初値買いにはリスクもありそうだ。

(小泉健太)

■ 類似企業

ヒューマンウェブ(3224・マザーズ)	予想PER13.6倍 (仮条件上限)
関門海(3372・マザーズ)	予想PER20.2倍
東京一番フーズ(3067・マザーズ)	予想PER22.0倍

■ 引受証券

SMBC 日興証券、三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券、SMBC フレンド証券、岡三証券、藍澤証券、SBI証券、マネックス証券

業績・財務指標

	売上高 (百万円)	前年比 (%)	経常利益 (百万円)	前年比 (%)	純利益 (百万円)	前年比 (%)	EPS (円)	1株あたり 年間配当金(円)
13年3月期(実績)	2,676	—	178	—	194	—	173.5	—
14年3月期(実績)	3,164	18.2	216	21.3	153	▲21.1	131.6	—
15年3月期(会社予想)	3,907	23.5	242	12.0	161	4.9	132.6	—

※ 13年3月期より連結決算。14年12月に株式分割(1株→100株)を実施。13年3月期、14年3月期のEPSは遡及修正

	発行済み 株式総数(株)	総資産 (百万円)	純資産 (百万円)	資本金 (百万円)	BPS (円)	自己資本比率 (%)	自己資本当期 純利益率(%)
13年3月期	11,239	1,105	275	50	244.7	24.9	109.8
14年3月期	12,109	1,497	527	99	436.0	35.3	38.3

※ 13年3月期および14年3月期のBPSは遡及修正

大株主上位(上場前)

	氏名または名称	所有株式数(株)	所有割合(%)
1	グッドフィールド	370,000	26.81
2	小林 敏雄	286,600	20.77
3	三菱UFJキャピタル3号投資事業有限責任組合	100,000	7.25
4	西武しんぎんキャピタル商店街ファ ンド1号地域商業育成投資事業有限責任組合	96,000	6.96
5	ニッセイ・キャピタル4号投資事業有限責任組合	60,000	4.35
6	ヒューマンウェブ従業員持株会	50,000	3.62
7	吉田 秀則	47,500	3.44
8	アサヒビール	25,000	1.81
8	ティーズ・キャピタル	25,000	1.81
8	ティー ワイ リミテッド	25,000	1.81

経営陣

役職	氏名
代表取締役社長	吉田 秀則
常務取締役 グループ管理本部長	森田 博全
取締役 営業本部長	渡邊 一博
取締役 CS本部長	松倉 弘幸
取締役	津久井 研悟
常勤監査役	柴田 和彦
監査役	松本 好正
監査役	栗林 信介

モーニングスターIPOレポートの読み方

特 徴

モーニングスター IPO（※1）レポートでは、日本国内の取引所に新たに上場する銘柄を取り上げ、モーニングスターが位置する中立的な第三者としての立場から IPO に関する情報を提供いたします。ブックビルディング（※2）が始まる前にレポートを提供することにより、IPO への参加を検討している投資家にとって有用な情報となるでしょう。モーニングスター IPO レポートには、企業名・コード・公開株式数など基本情報やブックビルディング期間・申込期間など IPO 日程のほか、モーニングスターの担当アナリストによるコメントを掲載いたします。

※1 IPO (Initial Public Offering)：新規株式公開。

※2 ブックビルディング：引受証券会社が機関投資家などの意見をもとに決定した仮条件を投資家に提示し、投資家の需要がどの程度あるかを把握することによって、マーケットの動向に即した公開価格を決定する方法。一般的に需要積み上げ方式と呼ばれる。

項目説明

■ 事業内容

新規上場企業の事業概略を解説します。主要製品やサービスのほか、セグメント別の売上高構成比率などを記載。新規上場時の事業の状況や、先行きの見通しなども交えて分かり易くお伝えいたします。

■ 特徴

新規上場企業の設立経緯から現在の事業環境、ビジネスモデルや事業の強み、顧客動向、業績内容、海外展開、経営陣など様々な観点から特筆すべきエッセンスのみを抽出し、掲載いたします。

■ 定量分析

新規上場時に開示される前期、前々期の業績実績と今期の会社計画を用い、業績の成長性や収益性、財務安定性の面から新規上場銘柄を分析いたします。

■ 定性分析

新規上場銘柄が持つ事業の特性や事業環境、セクター動向などを踏まえ、定性的な評価をするほか、足元の株式市場の状況などを考慮して、マーケットから見た新規上場銘柄に対する見方なども掲載します。

■ 需給状況

公募・売り出しの株数と仮条件をふまえ、市場からの吸収金額を試算するほか、足元の新興市場の動向、類似企業の株価推移、ベンチャーキャピタルによる保有株放出の可能性なども考慮し、上場初日の需給状況を予想いたします。

■ 類似企業

新規上場企業と同じ業種に属する競合他社や類似企業を取り上げて PER を併記いたします。PER の水準は初値の参考指標として有効です。

本資料のご留意事項

- ・本資料は投資判断の参考としての情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。銘柄の選択、投資判断の最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。
- ・本資料は、SBI証券が、モーニングスター株式会社が信頼できると判断して作成したレポートを有償で提供を受けておりますが、その正確性、安全性等について保証するものではありません。本資料に掲載された意見は、作成日における判断であり、予告なしに変更される場合があります。
- ・本資料の著作権、知的所有権等一切の権利はモーニングスター株式会社並びに Morningstar.inc に帰属しますので、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。

手数料およびリスク等について

国内株式取引の手数料

- ・株式取引にあたっては、所定の手数料がかかります（手数料はお客様の取引コース、取引チャネル、取引プランや売買代金等により異なることから記載しておりません）。詳しくは、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は上場有価証券等書面等をご確認ください。

国内株式取引のリスク情報について

- ・国内株式の取引は、株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。
- ・信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、時として多額の損失が発生する可能性を有しています。
- ・信用取引の対象となっている株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、その損失の額が、差入れた委託保証金額を上回るおそれがあります。

留意点

- ・取引コースや商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、ウェブサイト、等をよくご確認ください。または最寄の取扱店までお問い合わせください。
- ・最終的な投資判断は目論見書の内容をご確認ください。目論見書はSBI証券のホームページで入手いただけます。

商号等：株式会社 SBI証券 金融商品取引業者
登録番号：関東財務局長（金商）第 44 号
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会